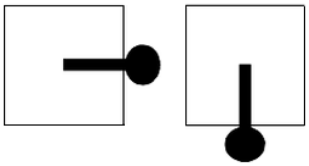
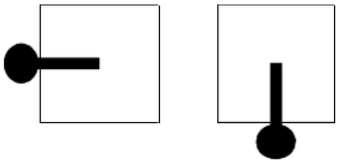
X35 取扱説明書

1、この模型飛行機の組立はラジコン歴複数年の経験が必要です。
2、この模型飛行機の操縦はヘリコプターと飛行経験が必要です。
3、送信機&受信機：6 チャンネル、リチウムバッテリー：14.8V 2200mha 40C(250g 以内)。

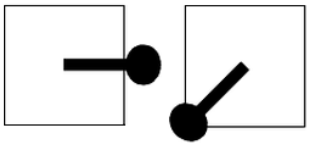
送信機スティック説明



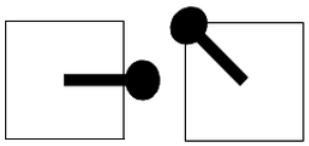
モード1　スロットルロック



モード1　スロットルロック解除

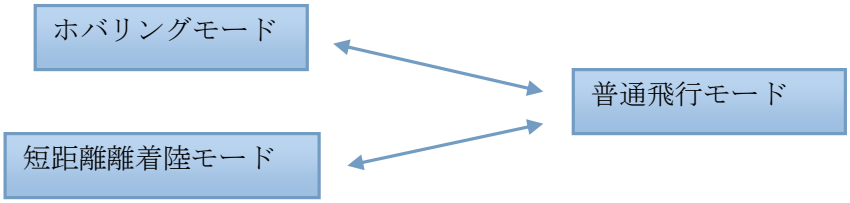


モード1　ジャイロ校正



モード　スピードセンサー校正

飛行モード説明
三種飛行モード：
① ホバリングモード、
② Flywing モード、
③ 短距離離陸着陸モード



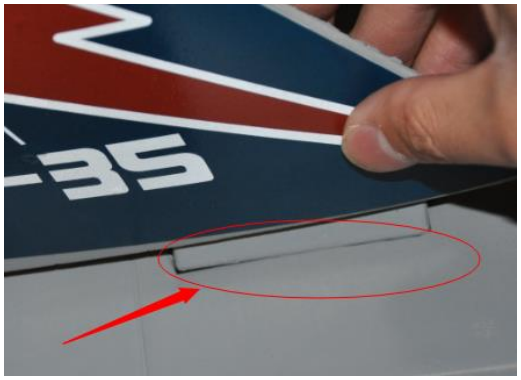
どの飛行モードでも補助バランス機能が有ります。
★Flywing モードはホバリングモード又は短距離離陸着陸モードにお互い切替できます。

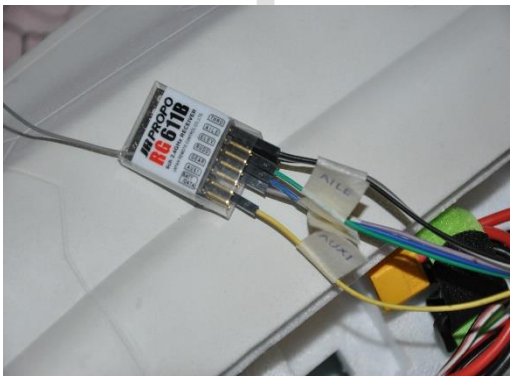
★ホバリングモードと短距離離陸着陸モードは切替できません。

もし、飛行中、ホバリングーモード(短距離離陸着陸モード)を短距離離陸着陸モード(ホバリングーモード)に切替すれば、飛行機は変更できなく、元のホバリングモード(短距離離陸着陸モード)を保持しているまま飛行します。
★飛行機に電源を入れると、前回の飛行モードを保持したままです。
★モード切替はスロットルを最低位に下げ、エレベーターを最高位に上げるとともに、スイッチ切替を行います。
★ホバリングーモードを Flywing モードに速く切替できるのは地面に置いている状態の時のみです。

★ホバリングーモードと短距離離陸着陸モードは必ず、風がない又はそよ風の天気に使用します。
★毎度離陸する前に、ジャイロとスピードセンサーの校正を行ってください。校正に入ったら、フル動作水平尾翼は差動の提示が出ます。校正は必ずホバリングモード、それにスロットルロックの条件で行ってください。
★飛行機は逆さまやひどく傾いている時に、ホバリングモード又は短距離離陸着陸モードに切替すると、スロットルは自動にロックされます。Flywing モードの場合はロック機能が有りません。

組立





1. 接着剤で垂直尾翼を機体に固定します。指示より各コードを受信機に繋ぎます。
2. 飛行機の腹を上向き水平に置きます。機頭は EDF カバーを開けられるようにスタンドで高く置きます。
3. 送信機を開けて、モード ch を送信機の 3 段スイッチに設定します。舵量+100%、0%、-100%はホバリングモード、Flywing モード、短距離離陸着陸モードと別々に表示します。

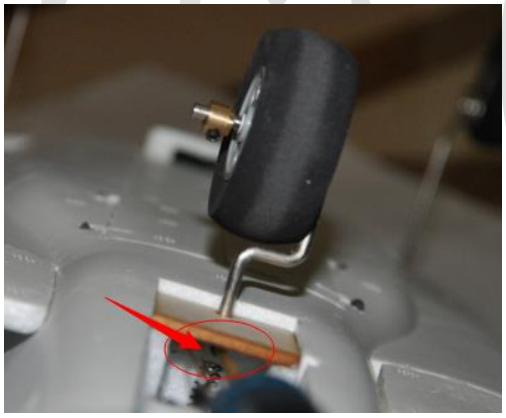
4.飛行機に電源を入れます。モードスイッチはホバリングの時に EDF は 90°回転して、機体と垂直になります。モードスイッチは Flywing モードの時に、EDF は機体の水平気流口と後ろに向きます。モードスイッチは短距離離陸着陸モードの時に、EDF の回転は約 45 度になります。

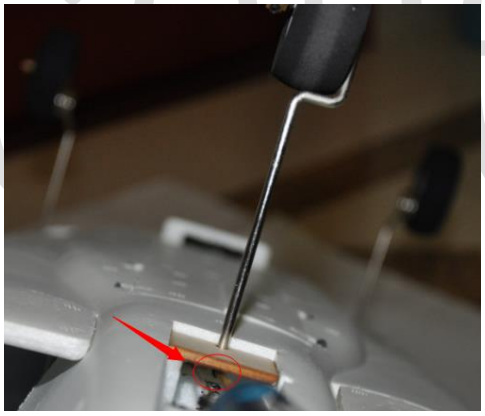
5.エルロン、エレベーター、ラダーとスロットルの正転とリバースを設定します。

6.各チャンネルのパラメーターは下記より設定してください。

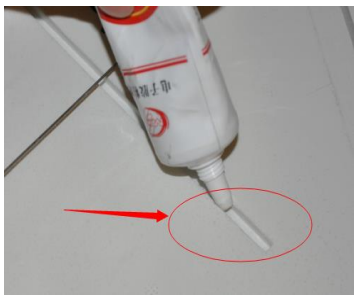
AILE　EXP +30% D/R 125%
ELEV　EXP +30% D/R 115%
RUDD　EXP +50%D/R 100%

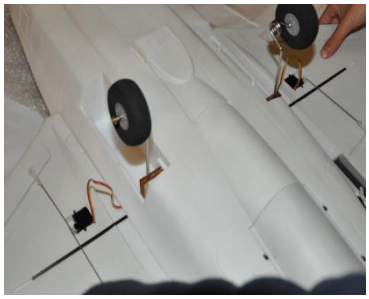
7.リトラクトを写真より取り付けて、接着剤で固定します。



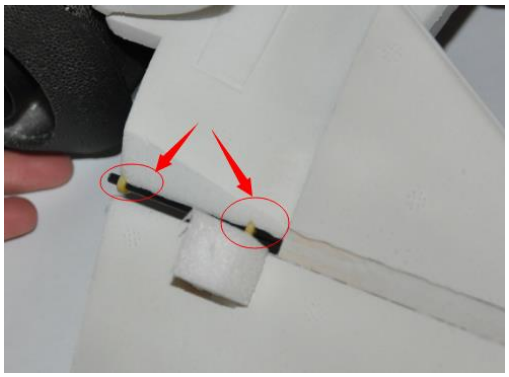
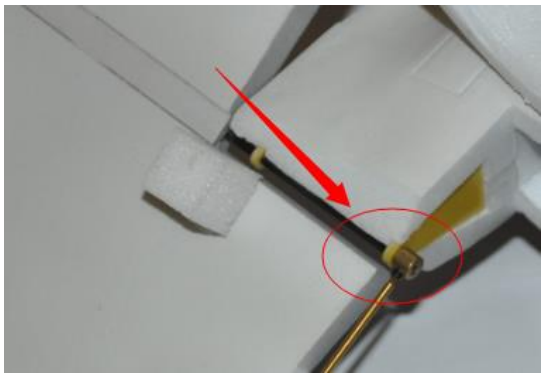


8.ドライバーでビスを緩くします。前脚の長さを調整してから、ビスで固定します。

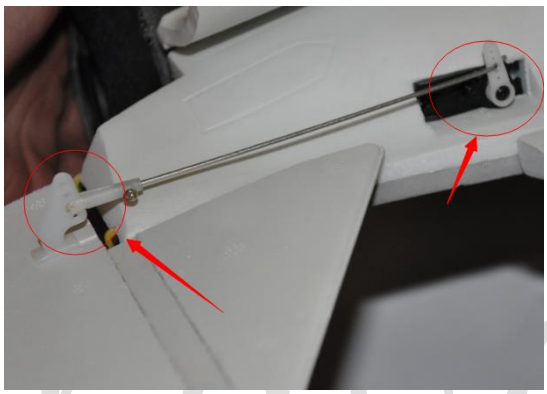
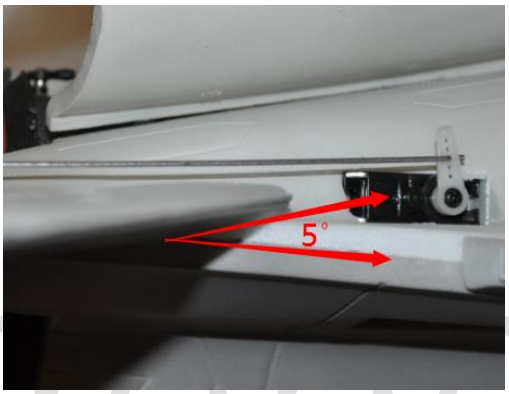




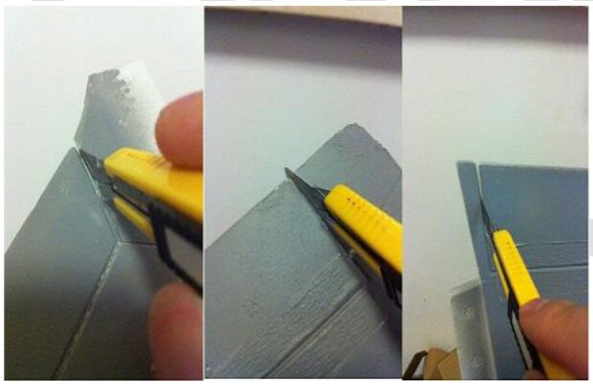
10.主翼の槽に接着剤を入れて、主翼を固定します。フラップサーボは基本不要ですが、つける場合は DIY になります。

9. フル動作水平尾翼を写真より取り付けます。タイヤストッパーで固定します。

10. 写真よりプッシュロードを取り付けます。プッシュロードはサーボの最後から 2 番目の穴にひっかけます。プッシュロードの長さはフル動作水平尾翼と機体を 5° 角になれるように調整してください。



※前縁、後縁のフラップ両サイドの切り込みをカッターで切り、5 度程度折り曲げてご利用下さい。

操作説明

1.この飛行機を初めて操作する場合は、まず各飛行モードの性能がよく理解してから、モード切替を試してください。

2.ホバリングモードのアップパワーは 1.3 キロです。Flywing モードの推力は 1 キロで、推力重量比率は 0.8 です。激しい特技飛行は止めてください。

3.ホバリングモード又は短距離離陸着陸モードで飛行する場合は、必ず丁寧に操作してください。

4.ホバリングモードで離陸する時、まず飛行機を安定に約 1.5M の高さに上がると、Flywing モードに切替ます。切替中、ゆっくり操作してください。（切替は約 25 秒がかかる）。

5.飛行機を Flywing モードからホバリングモードに切替て着陸する時は
飛行機の高さは 5M ぐらいの時に飛行モードに切替してください。切替中、飛行機は自動にパワーが閉めて、グライダー状態に入ってから、自動にパワーが復旧します(切替は約 1 秒かかる)。

6.垂直離陸をして Flywing モード切り替えて飛行後、垂直着陸に切替する場合は、飛行時間は 3 分間以内にコントロールする必要です。（飛行時間が長くすると、電量不足で垂直着陸できない）。

7.短距離離陸着陸モードで離陸する時、まずフラップを下げてから、10mm 以上の高さに上がったら、Flywing モードに切替できます（切替は約 10 秒がかかる）。

8.飛行機を Flywing モードから短距離離陸着陸モードに切替て着陸する場合、切替すると、飛行機は自動にパワーが閉められて、グライダー状態に入ってから、自動にパワーが復旧します(切替は約 1 秒かかる)。

9.どの飛行モードを使っても、飛行機腹の補助吸気口を閉めてください。

10.ホバリングモードと短距離離陸着陸モードは必ず、風がないそよ風の天気に使用する事をご注意下さい。

11.飛行機背中の補助吸気口を接着剤で閉めてください(下記写真参考)

12.仕様

TYPE: EPS Foam
Wingspan: 800mm
Fuselage Length: 1150mm
Flight Weight: 1200g
Thrust: 1000g (1pcs edf)
Wing Loading:93g/dm^2
Prop Size: ¢64mm EDF Fans (2pcs)
Recommended Battery: 4S 14.8V 2200mAh 40C Li-poly Battery
ESC: 40A ESC (2pcs)
Alieron: No
Elevator: Yes
Rudder: No
Throttle: Yes
Flaps: Yes
Cabin door control: Yes (Contorl by Servo)
Servos: 9g servo (5pcs) ; 4.4g digital servo (2pcs); 3.7g servo (4pcs)

rcscope

ラジコン１